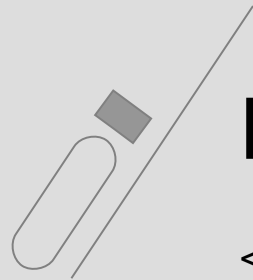




氷イタチは 渦巻模様の夢をみるか



Hideki Yamane

<henrich@ iijmio-mail.jp/debian.or.jp>

<http://www.mithril-linux.org/~henrich/>



前口上

■ ここでの発表内容は個人的なものであり、所属している団体・会社などとは全く「無関係」のものです

■ 個人的には Debian が非難されっぱなしなのがカナシスなので作ってみました。

■ こんな作るなんてスルー力が足りないね！



Overview

■ 何があったの？

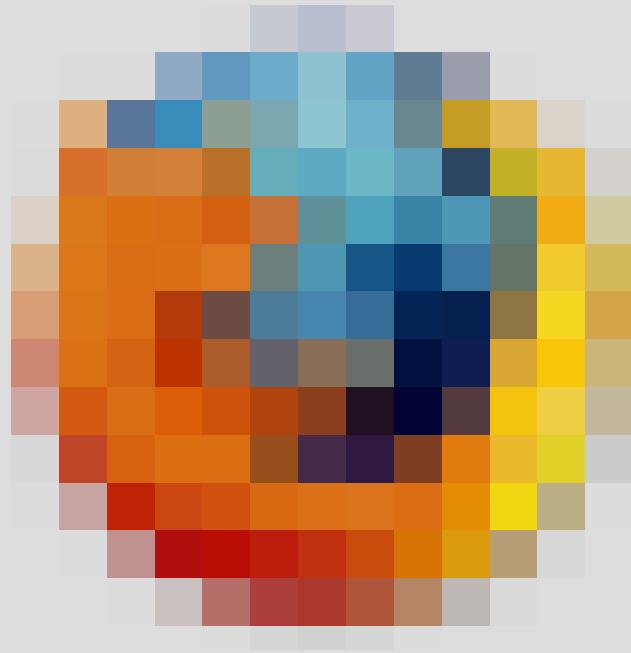
■ どうやって起こったの？

■ 落としどころはないの？

■ 思うところ



あるウェブブラウザについてのお話



プライバシー保護の為、一部映像を変更してお送りしています



—ある日のこと。



ーネットにこんな話がひろまった



Debian が

Firefox の名前を変えるらしいぞ！

The Mozilla Scandal

<http://blog.codechunk.net/?p=22>

Firefox To Be Renamed In Debian

<http://linux.slashdot.org/article.pl?sid=06/09/30/173234>

Debian Project, Firefoxの名称を変更する方向へ

<http://slashdot.jp/linux/06/10/02/0039252.shtml>

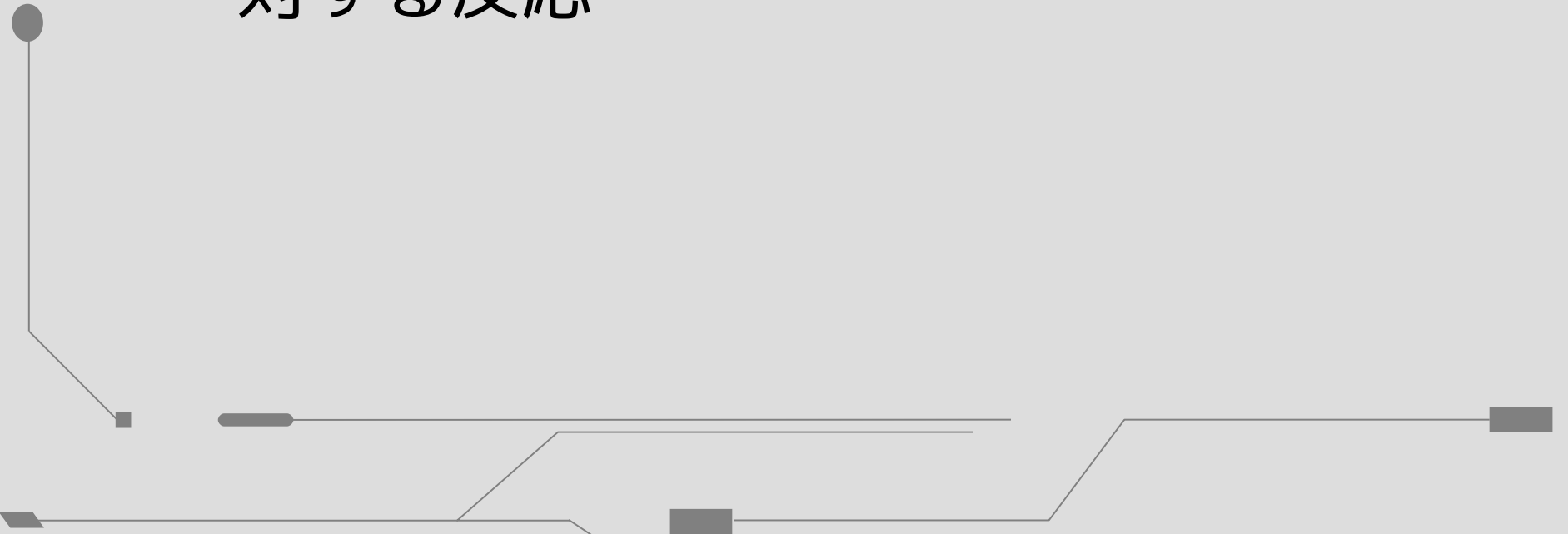
FirefoxをめぐるDebianとMozillaの対立の背景

<http://opentechpress.jp/opensource/article.pl?sid=06/10/13/0136252>

(原文 : <http://www.linux.com/article.pl?sid=06/10/09/1434251>)



一対する反応



あるMozilla関連コミュニティでの声

ロゴと名前だけ変えて、Firefoxプロジェクトの成果をそのまま取り込むのは止めるつもりはない、という見事なまでのフリーライド精神に唖然

Mozilla 側開発関係者のやる気を殺ぐやり方

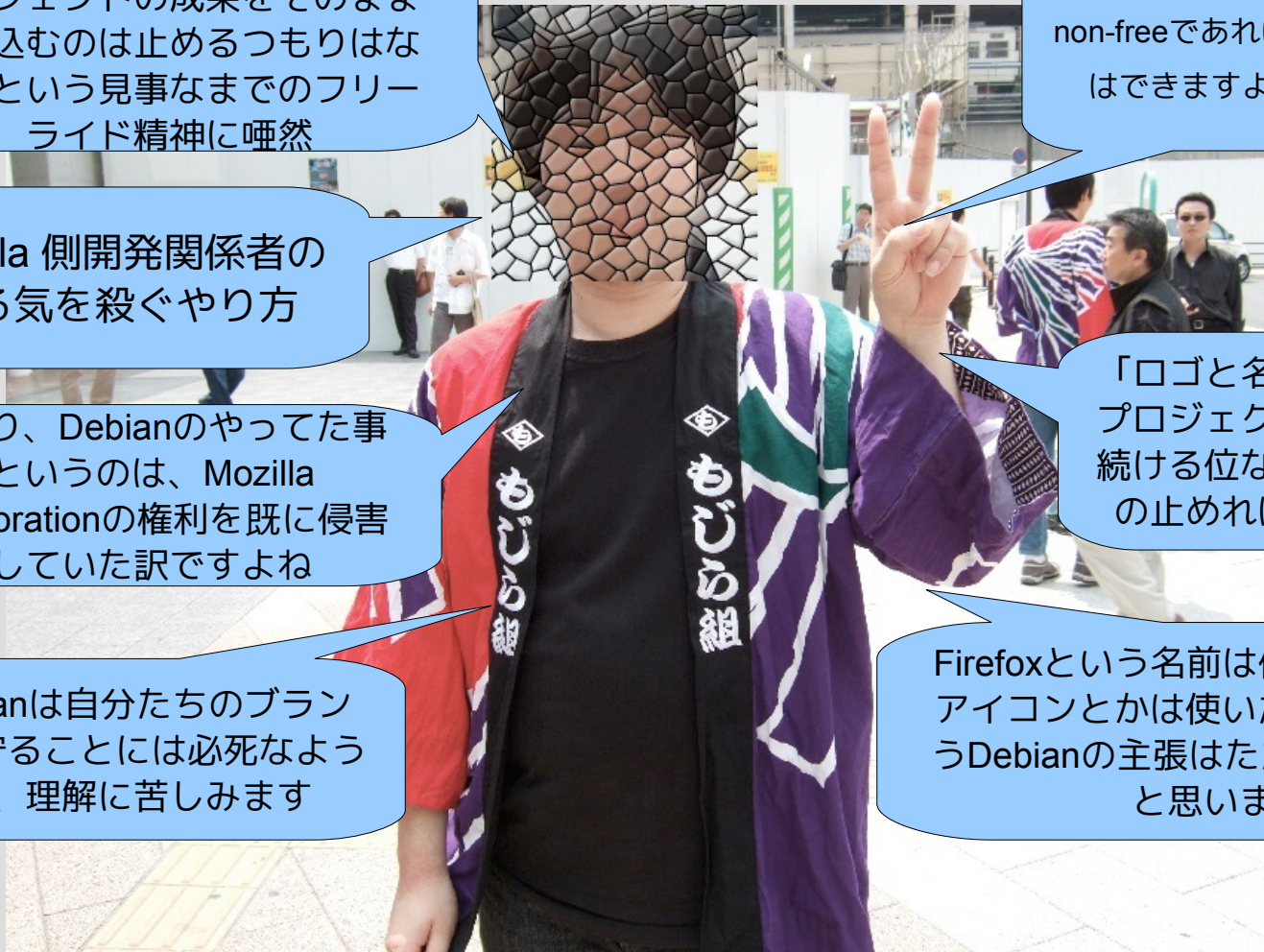
つまり、Debianのやってた事というのは、Mozilla Corporationの権利を既に侵害していた訳ですよ

Debianは自分たちのブランドを守ることは必死なようで、理解に苦しみます

non-freeであれば配布はできますよ。

「ロゴと名前変えて別のプロジェクトとして使い続ける位なら、採用するの止めればいーだろ」

Firefoxという名前は使いたいけど、アイコンとかは使いたくない、というDebianの主張はただのワガママだと思います





一事実関係の確認を試みよう。



Overview

■ 何があったの？

■ どうやって起こったの？

■ 落としどころはないの？

■ 思うところ



経緯を見ていこう (1)

2006/2/27

”Uses Mozilla Firefox trademark without permission”

<http://bugs.debian.org/cgi-bin/bugreport.cgi?bug=354622>

Mike Connor <mconnor@mozilla.com> 氏曰く

「Firefox という名前はロゴと同様に守られている。

ロゴ使いなさい。」

Steve Langasek <vorlon@debian.org>

「え？（ロゴは使わなくてもいいって）以前に許可もらってるよ、

Mozilla Foundationの人から」

Eric Dorland <eric@debian.org>

「そうそう、debian-devel-announceの投稿(2005/7)みてよ」



経緯を見ていこう(2)


“Mozilla Firefox trademark license”

<http://lists.debian.org/debian-devel-announce/2005/07/msg00002.html>

Gervase Markham<gerv@mozilla.org>

“The entire discussion up to this point has not been about those logos, as (I thought) we established very early on that both sides were happy for the logos not to be used.”

<http://lists.debian.org/debian-legal/2005/01/msg00757.html>



そして時は流れ…

■ 半年ほど経ったころ(2006/9)。

■ Mike Connor <mconnor@mozilla.com>氏曰く

■ 「we didn't have enough bandwidth to track this down…」

■ 状況が変わった。我々がこの問題を取り扱う。
商標使うには、ソースに含めるパッチを投げて協議する必要がある (Red HatとNovell はすでにやってるよ)



経緯を見ていこう(3)

■ 言ってることが噛み合っていないよ...(°□°)ホカーン

■ 「ロゴ使わないと駄目ってしているけど、ロゴはMPLとかじゃないじゃん。だから「使いたくても使えない」という話なんだけど…」

■ すると

「じゃ、Debian ロゴはフリーではないじゃないか？」



ロゴ重要なんだよ

“We are trying to establish a fairly consistent user experience and visual identity, and consistent use of our logos is a key element there. Given that Debian does the same thing in defending and assuring the quality of its mark, I'm frankly not sure that there's much of a justification to be found for making a special exemption”



以前の合意はどうなったのよ？

Fair enough, he did make that statement.
At the time, we obviously weren't taking that part seriously.
We are now, and we're saying its not ok.



Mike Corner氏による「それまでの要約」?!

One of the last things I see in the June thread was this quote:

"So I believe my best option is to ignore the trademark policy altogether and have the Mozilla Foundation tell us when they want us to stop using their marks. Now I originally said we shouldn't do this, but it does have certain advantages. First of all, I think we can ignore the trademark policy because it is only a policy, is not distributed with the software (although having said that, that might change) and it is my understanding that in most jurisdictions the trademark holder has to police use of their trademark anyway."



4つの主張

- All changes the distributor wishes to make to the source code must be provided as discrete patches, along with a description of why the change is required
- Releases are expected to be based on the CVS tag and/or source tarball for the release version, plus approved patches.
- build configurations should also be submitted for approval.
- The logo and the trademark are required to be used together.



approved patches ?

- Releases are expected to be based on the CVS tag and/or source tarball for the release version, plus approved patches.

- でも “Firefox in Ubuntu” はどうなのよ？

- Firefox としてリリース

- でも、パッチは Debian ベース + α

- じゃあ、Debian のパッチセットは「approved patches」

- なんじゃないの？



「おーぷんそーす」じゃないの？

■ Firefox を構成しているソースは MPL/GPL

■ つまりソフトの機能自体は改変自由

■ …でも「ロゴ」は改変不可の別ライセンス

■ でもロゴを含めないとFirefoxじゃないんだよね？

■ レビューを受けないとパッチも適用できないんだよね？

■ じゃ、「Firefox そのものはオープンソースではない」
なのでは…



Moz Corp.の偉い人の見方


ジョン・リリーCOOの話

で、この問題に対するリリー氏の回答は

「(Debian Projectは)ユーザーのこと考えているのかい? Ubuntuを見習ったほうがいいのでは? ユーザーにとってのメリットがないことを考えると、今の状況は極めて悪く、Debian ProjectはIceweaselを使うほかない。いずれにせよ、誰にもメリットがある話ではないので、こういうことは起こってほしくなかった。時間が解決してくれることを望むが、具体的な解決策は現時点では存在しない」的な内容だった。

もちろん、この書き方は相当に誇張しているし、商標についての考え方も語ってはいるのだが、歩み寄る気はサラサラないような感じだったことは記しておきたい。

http://blogs.itmedia.co.jp/geek/2006/10/post_3114.html



Mozilla ライセンス方針

Mozilla のソフトウェアはオープンソースです。つまり、Mozilla のソフトウェアは、無料でダウンロードできるだけでなく、Mozilla Public License の定めるところに従って、ソースコードにアクセスして変更を施し、再配布することもできます。

私たちのコードは無料です。しかし自らの商標権をきちんと行使します。商標権の行使は、その正当性を保つために必要な義務なのです。

<http://www.mozilla-japan.org/about/licensing.html> より



Trademark...


■ Moz corp の主張のうち

「ブランドを守りたい、そのために商標を使う」というのは同意できる

■ 商標権というのは結構強い力をもっています。

■ 指定商品又は指定役務についての登録商標の使用を独占し、さらには他人によるその類似範囲の使用を排除することができることを内容とする権利です。

■ http://www.jpo.go.jp/seido/s_shouhyou/shotoha.htm



でもやり方が…

- 前の合意を全て「無視」

- 後出しじゃんけんな会話

- 「おまえのロゴだってフリーじゃないだろ」と反論したり…

- パッチの質がどうこうと言い始めたり

- 最初からそういう問題があるならそういえばいいのに

- 相手の立ち位置を「無視」


- Debian には Debian の存在意義 (DFSG) というものがある

- それをまったく「理解しようとししない」



一言でいえば

■ (° D °) マス -



こんなやり方は？

■ 最初からこんな風にしておけば良かったのでは？

■ ログを含んでないのは「～」と呼ばれます

■ ログを含んで公式として認めたものが Firefox と呼ばれることが出来るのです！

…とか。



Overview

■ 何があったの？

■ どうやって起こったの？

■ 落としどころはないの？

■ 思うところ



で、Debian どーすんのよ？

- ロゴを入れて配布

- non-free ならいける

- でも基本的に Free なものとして配布するために活動してるので、なるべく避けたいはず

- 最終的にはメンテナ判断だけど。

- 名前を使わない

- 何にしようか…

“IceWeasel”はどう？




IceWeasel?



(;´ ک `)カワイス

<http://demon.twinflame.org/images/blogpics/iceweasel.gif>



こっちの方が良くね？

■ レッサーパンダより
こっちの方が良い気もしてきた…ですよ？



IceWeasel?

実は今回の騒ぎが
起こる前から
IceWeasel という
名前のプロダクト
が存在していたん
だよ!!!

何ということだ…
俺たちは重大な事を見逃していた





IceWeasel?

Powered by GNU

<http://www.gnu.org/software/gnuzilla/>

IceWeasel name origins

The original name "IceWeasel" was coined by Nathanael Nerode in 2004. Ice isn't Fire and a Weasel isn't a Fox, so it is clearly a different package (we don't want Mozilla blamed for our mistakes, nor cause confusion with their trademarks), but is equally clearly intimately related (of course the vast bulk of the work comes from the Mozilla foundation efforts, so we want to give credit).





IceWeasel?

IceWeasel という名前の由来に付いて

"IceWeasel" という独自の名前は 2004 年 Nathanael Nerode によって生み出された。

Ice は Fire ではなく、Weasel は Fox とは違う。つまり、これはまったく違うパッケージだ（我々の間違いを Mozilla のせいにして欲しくは無いし、彼らの商標との混同をしてもらいたくはない）が、パッケージは全く・明確な・非常に強い関係がある（もちろん途方もない量の作業は Mozilla foundation の努力によるものであり、我々はそれを記しておきたいと思う）。



何だよ、その名前！…という人へ

■ そもそも元々が同じものだったら、名前もそれを引きずる形になるのは道理

■ 名前の由来が Firefox なのは衆目承知

■ しかし、似たような名前（例：Freefox）では商標権を持つ Mozilla 側から訴えられる可能性あり

■ あとは洒落でしょう :-)

■ humor は 中々理屈として伝えがたいね



Iceweasel in Etch?

■ 実はまだよくわからない

■ メンテナの動きがないので…

■ もしかしたらなんか話し合ってるのかな？

■ でも Thunderbird は Icedove になったし…

■ とおもったら「ニューヨークに引越しして時間がない」
だそうで。

<http://ze-dinosaur.livejournal.com/>




Overview

■ 何があったの？

■ どうやって起こったの？

■ 落としどころはないの？

■ 思うところ



個人的総評

■ ひどい話だ :-)

■ まあ、強硬イメージのある Debian をスケープゴートにするのは成功しているのかな ;-)

■ オープンソースライセンスとプロダクトの商標の問題として興味深い

■ 著作権を根拠とする「ライセンス」

■ 商標権「トレードマーク」



It's NOT Debian specific problem...

Ex: Vine Linux

「なお、例によってパッチでデフォルト設定をカスタマイズしているのでアンオフィシャルビルドということでメニュー上は「Firefoxコミュニティエディション」で About とかその他は「Bon Echo」とアンオフィシャルロゴを使用。だけど将来は名前も変えて IceWeasel かなあ。。」

<http://dicey.org/d/20061025.html#p01>



お願い

■ どちらにせよ、判断はご自身の目と頭で行ってください

誰も君に強要はしない。

自分で考え自分で決めろ。

まあ、後悔のないようにな。



お願い

IceWeasel も愛してあげてください :-)
この子には罪はありません。





素材元

■ 浮かれるもじら組有志

■ <http://opentechpress.jp/blob.pl?id=6d2ad984f51b583502d443c9a5a60902>

■ その他画像

■ いろんなところで権利持っていたりします。